### 2016 年度 ジェトロ 在中南米日系企業実態調査

本調査へご協力いただき、誠にありがとうございます。回答時間は約20~30分です。

- 1. 本調査は、進出日系企業(**日本側による直接、間接の出資比率が 10%以上の企業**)の動向を把握するために、毎年実施しております。中南米地域の日系企業の事業環境をお伺いすることを目的としておりますので、**現地の視点でご回答**いただくようお願い申し上げます。質問の中で「貴社」としている部分は、すべて進出国の現地法人もしくは支店を意味します。
- 2. **ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理いたしますので、個別企業の情報が対外的に公表されることはございません**。 今回ご提供頂くご回答者様の個人情報は適切に管理し、ジェトロの調査業務に関わる用途にのみ使用いたします。弊 機構の個人情報保護方針については、弊機構ホームページ(下記 URL)をご覧下さい。 http://www.jetro.go.jp/privacy/
- 3. ご回答の入力にあたり、システム上の問題点等ありましたら、以下までお問い合わせください。(調査内容や記入方法等のお問い合わせは、当調査票を送付した各ジェトロ海外事務所にお寄せください)

貴社の日本側出資比率(直接、間接)が 10%未満の場合、進出形態が「駐在員事務所」「連絡事務所」の場合は、**調査対象外**となります。

<b>&lt;貴社に関するデータ&gt;【』</b> 【貴社の所在国】 □メキシコ □: □アルゼンチン □:	コロンビア	□ベネズエラ	□ペルー	ロチリ	
【貴社名(英文)】					
【回答者ご芳名】					
【回答者お役職】					
【貴社の所在州】					
【電話番号】					
【電子メールアドレス】					
【日本の親会社名】					
【中南米事業の統括拠点】 □日本本社 □北米扱 □その他		括している、御社の主 □中南米拠点(			)

# 【業 種】(貴社の事業分野において<u>主たる業種を1つお選びください</u>。) 【必須回答】

•	製	10	-	-	_

(*貴地にて生産・加工活	動をおこなっている企業が詞	該当します。	日本の親会社がメー	ーカーであっても、	貴地で製品販売のみを
おこなっている場合は、	<非製造業>分類のなかの	「販売会社」	に該当します。)		

<ul><li>□ 食品・農水産加工品</li><li>□ 木材・木製品</li><li>□ 化学品・石油製品</li><li>□ ゴム製品</li><li>□ 非鉄金属</li><li>□ 電気機械・電子機器</li><li>□ 輸送用機器部品(自動車・二</li><li>□ 医療機器</li></ul>	<ul><li>□ 繊維(紡績・織物</li><li>□ 家具・インテリア</li><li>□ プラスチック製品</li><li>□ 窯業・土石</li><li>□ 金属製品(メッキ)</li><li>□ 電気・電子部品</li><li>論車)</li><li>□ 印刷・出版</li></ul>	製品 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	衣服・繊維製品 紙・パルプ 医薬品 鉄鋼(鋳鍛造品を含む) 一般機械(金型・機械工具を含 輸送用機器(自動車・二輪車) 精密機器 その他製造業())	
<非製造業> □ 漁・水産業 □ 流通 □ 銀行 □ 運輸・倉庫 □ ホテル・旅行・外食 □ その他サービス業(	□ 農・林業 □ 商社 □ 保険 □ 不動産 □ 通信・ソフトウエ		鉱業 販売会社(主要製品: 証券 法務・税務 建設・プラント	)
【分類】(日本本社の分類について、 □ 大企業 - *日本の中小企業基本法の定める中 - (1)製造業、建設業、運輸業、その他(2	□ 中小企業  小企業の範囲(以下のい	 ずれか)に該当すれば「		
(2) 卸売業: 資本金が1億円以下または (3) サービス業: 資本金5,000万円以下 (4) 小売業: 資本金5,000万円以下また 【進出年】【必須回答】	または従業員数が 100 人以下			
年 【従業員数】( <b>貴社の現時点での従業員</b> 総数 人、うちエ		記入ください。【総数の 	のみ必須回答】	

### <製造業・非製造業共通設問>

### 1. 【営業見通し】 設問 1 2016 年(1~12 月)の営業利益見込みについてお選びください。 □ 1) 黒字 □ 2)均衡 □ 3) 赤字 設問2 2016年(1~12月)の営業利益見込みは前年実績に比べて、どう変わりますか。 □ 1) 改善 □ 2) 横ばい □ 3) 悪化 [⇒設問 3 へ] [⇒設問 5 へ] [⇒設問4~] 設問3 設問2で2016年の営業利益見込みが「改善」する理由は何ですか。 【複数回答可】 □ 1)輸出拡大による売上増加 □ 2) 現地市場での売上増加 □ 3) 為替変動 □ 4) 調達コストの削減 □ 5) 人件費の削減 □ 6) その他支出(管理費、光熱費、燃料費等)の削減 □ 7) 生産効率の改善(製造業のみ) ※1 □ 8) 販売効率の改善 ※2 □ 9) その他( ※1 ここでの「生産効率の改善」とは、セル生産方式など製造工程の改善や、生産管理での電子化などを含みます。 ※2 ここでの「販売効率の改善」とは、商品物流の効率化や在庫の削減などを含みます。 設問 4 設問 2 で 2016 年の営業利益見込みが「悪化」する理由は何ですか。 【複数回答可】 □ 1)輸出低迷による売上減少 □ 2) 現地市場での売上減少 □ 3) 為替変動 □ 4) 調達コストの上昇 □ 5) 人件費の上昇 □ 6) その他支出(管理費、光熱費、燃料費等)の増加 □ 7) 金利の上昇 □ 8) 販売価格への不十分な転嫁 □ 9) その他( ) 設問 5 2017年の営業利益は、2016年と比べて、どのような見通しを描いていますか。 □ 1) 改善 □ 2) 横ばい □ 3) 悪化 [⇒設問7へ] 〔⇒設問 6 ~〕 〔⇒設問8~〕 設問6 設問5で2017年の営業利益見通しが「改善」を選択した場合、その理由は何ですか。 【複数回答可】 □ 1)輸出拡大による売上増加 □ 2) 現地市場での売上増加 □ 3) 為替変動 □ 4) 調達コストの削減 □ 5) 人件費の削減 □ 6) その他支出(管理費、光熱費、燃料費等)の削減 □ 7) 生産効率の改善(製造業のみ) ※1 □ 8) 販売効率の改善 ※2 □ 9) その他( ) ※1 ここでの「生産効率の改善」とは、セル生産方式など製造工程の改善や、生産管理での電子化などを含みます。 ※2 ここでの「販売効率の改善」とは、商品物流の効率化や在庫の削減などを含みます。

【複数回答可】	での売上減少 トの上昇 上昇 出(管理費、光熱費、燃 昇 への不十分な転嫁		た場合、その理由は値	<b>可ですか。</b>
2. 【今後の事業 設問8 今後1~2年の	展開】 事業展開の方向性とし <sup>・</sup>	て、最も適当な項目	をお選びください。	
□ 1) 拡大 〔⇒設問 9、10 ~	□ 2) 現状維持 :〕 〔⇒設問 12 へ〕	□ 3)-1 縮小 〔⇒設問 11 へ〕	□ 3)-2 第三国(地 〔⇒設問 11 へ〕	域)へ移転・撤退
【複数回答可】 □ 1)売上の増加 □ 2)成長性、潜 □ 3)高付加価値 □ 4)コストの低 □ 5)規制の緩和 □ 6)労働力確保	製品への高い受容性 下(調達コスト、人件費 の容易さ ネットワーク見直し 関係		お選びください。	
【複数回答可】	月品) け加価値品)			以下からお選びください
【複数回答可】 □ 1)売上の減少□ 2)成長性、落□ 3)高付加価値□ 4)コストの均□ 5)規制の強化□ 6)労働力確化	替在力の低さ 直製品への低い受容性 創加(調達コスト、人件) こ Rの難しさ Eネットワーク見直し D関係		択した場合、その理由	をお答えください。

設問 12 貴社の従業員数について以下の設問にお答えください。

		現地従業員	Į		日本人駐	<b>生員</b>
	増加	横ばい	減少	増加	横ばい	減少
過去一年間の変化						
今後の予定						

## 3. 【経営上の問題点】

貴社の経営において、現地で特に深刻な問題点と認識しているものは何ですか。以下の各項目について該当するものをお選びください。

設問 13	販売・営業面での問題点は何ですか。【複数回答可】	
	<ol> <li>本社からの発注量の減少</li> <li>取引先からの発注量の減少</li> <li>主要取引先からの値下げ要請</li> <li>主要販売市場の低迷 (消費低迷)</li> <li>新規顧客の開拓が進まない</li> <li>世界的な供給過剰構造による販売価格の下落</li> <li>現地市場への安価な輸入品の流入</li> <li>競合相手の台頭 (品質面で競合)</li> <li>競合相手の台頭 (コスト面で競合)</li> <li>現地の規制緩和が進まない</li> <li>売掛金回収の停滞</li> <li>その他の問題 (</li> <li>特に問題はない</li> </ol>	)
設問 14	財務・金融・為替面での問題点は何ですか。【複数回答可】	
	<ol> <li>業務規模拡大に必要なキャッシュフローの不足</li> <li>現地での金融機関からの資金調達が困難</li> <li>現地通貨の対ドル為替レートの変動</li> <li>現地通貨の対円為替レートの変動</li> <li>一の対ドル為替レートの変動</li> <li>資金調達・決済に関わる規制</li> <li>対外送金に関わる規制</li> <li>税務(法人税、移転価格課税など)の負担</li> <li>金利の上昇</li> <li>その他の問題(</li> <li>特に問題はない</li> </ol>	)
設問 15	雇用・労働面での問題点は何ですか。【複数回答可】	
	1) 従業員の賃金上昇 2) 人材 (一般スタッフ・事務員) の採用難 3) 人材 (中間管理職) の採用難 4) 人材 (一般ワーカー) の採用難 (製造業のみ) 5) 人材 (技術者) の採用難 (製造業のみ) 6) 従業員の定着率 7) 従業員の質 8) 日本人出向役職員 (駐在員) のコスト 9) 日本人出向役職員 (駐在員) への査証発給制限 10) 解雇・人員削減に対する規制 11) 管理職、現場責任者の現地化が困難 12) 外国人労働者の雇用規制 13) 労働訴訟問題 14) 労使紛争・組合・ストライキ 15) その他の問題 (	)

	<b>貿易制度面での問題点は何ですか。【複数回答可】</b> 1)通関等諸手続きが煩雑
	2) 通関に時間を要する
	3) 通達・規則内容の周知徹底が不十分
	4) 関税の課税評価査定/分類認定基準が不明瞭 5) 輸入関税が高い
	6) 検査制度が不明瞭
	7) 非関税障壁*が高い
	8) 検疫制度が厳格または不透明
	9) 輸出制限・輸出税がある
	10) その他の問題 (       )
Ц	11) 特に問題はない
	税障壁とは、輸入商品から国内産業を保護する手段の1つで、関税によらない輸入抑制手段のこと。輸入数量制限や貿易に 関与しない生産補助金や消費税などもその例です。
設問 17	【製造業のみお答えください。非製造業は設問 18 へ】生産面での問題点は何ですか。【複数回答可】
	1) 設備面での生産能力の不足
	<ul><li>2) 限界に近づきつつあるコスト削減</li><li>3) 調達コストの上昇</li></ul>
	4) 原材料・部品の現地調達の難しさ
	6) 品質管理の難しさ
	0 20 1 7 4 1 1 1 2 7 4 7 5 1 4 7 4 7 5 1 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4 7 4
	9/ 18/0 1/16 11/16
	9) 物流インフラの未整備 10) 環境規制の厳格化
	11) その他の問題 ( )
4. [	投資環境上のメリットとリスク】
設問 18	投資環境面でのメリット(長所)は何ですか。【複数回答可】
	<ol> <li>お定した政治・社会情勢</li> <li>市場規模/成長性</li> </ol>
	3) 土地/事務所スペースが豊富、地価/賃料の安さ
	4) インフラの充実
	1) □電力 2) □通信 3) □工業用水 4) □ガス 5) □道路 6) □港湾
	7) □その他 ( ) 【複数回答可】 ( ) 【 ( )
	<ul><li>5) 裾野産業の集積(現地調達が容易)</li><li>6) 取引先(納入先)企業の集積</li></ul>
	7) 人件費の安さ
	8) 従業員の雇いやすさ (一般ワーカー、一般スタッフ・事務員等)
	9) 従業員の雇いやすさ(専門職・技術職、中間管理職等)
	10) 従業員の定着率の高さ
	11) 従業員の質の高さ (一般ワーカー)
	12)従業員の質の高さ(専門職・技術職) 13)従業員の質の高さ(中間管理職)
	14) (法人税、輸出入関税など) 税制面でのインセンティブ
	15) 迅速で簡素な行政手続き (許認可など)
	16) 簡素で透明性の高い税制・税務手続き
	17) 整備された法制度、明確な運用
	18) 迅速で簡素なビザ・就労許可取得手続き
	10) ++++
	19) 安定した為替 20) 言語・コミュニケーショントの陪実の小なさ
	<ul><li>19) 安定した為替</li><li>20) 言語・コミュニケーション上の障害の少なさ</li><li>21) 駐在員の生活環境が優れている</li></ul>

		23) 特にない				
設問	19	投資環境面でのリス	スク(問題点)は	何ですか。【複数回	回答可】	
		1) 不安定な政治・				
					一政策、外資規制など)	
		<ul><li>3) 土地/事務所ス</li><li>4) インフラの未整</li></ul>	· · · · ·	価/資料の上昇		
			• • • •	業用水 4) □ガス	5) □道路 6) □港灣	<u> </u>
			) [			
		5)未成熟・未発展な	<b>よ裾野産業</b>			
		6) 人件費の高騰	n=1			
		<ul><li>7) 従業員の離職率</li><li>8) 労働力の不足・</li></ul>		ローカー 一郎っ	カッフ・車数昌学)	
		9) 労働力の不足・				
		10) 労働争議・訴請				
		11) 行政手続きの煩		ど)		
		12) 税制·税務手統				
		13) 法制度の未整備 14) ビザ・就労許同		百姓と		
		15) 不安定な為替	7以付少四無()	央本で		
		16) 知的財産権保護	<b>隻の欠如</b>			
		17) 取引リスク(作				
		18) 消費者運動・排	—			
		19) 外国人・企業を20) テロ	は対象とした犯罪	(殺障害、誘拐、	<b>油盗・盗難、詐欺等</b> )	
		21) 自然災害				
		22) 環境汚染				
		23) 特に問題はない	`			
		万場開拓に向けた 貴現地法人の事業活		_	D競合状況について(単	一回答)
設問	20 ;		動における貴国で	の同業種企業との	)競合状況について(単	一回答)
設問	<b>20</b> ; D以 <sup>-</sup>	貴現地法人の事業活	<b>動における貴国で</b> 競合関係があるの	<b>ぞの同業種企業との</b> はどの企業ですか		<b>一回答)</b> □韓国系企業
設問		<b>貴現地法人の事業活</b> 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業	D競合状況について(単 □中国系企業 □他の中南米系企業	□韓国系企業
設問	20 ; D以 <sup>-</sup> □	<b>貴現地法人の事業活</b> 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業	□中国系企業	□韓国系企業
<b>設問</b>	20 ; D以 <sup>-</sup> □	<b>貴現地法人の事業活</b> 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業	□中国系企業 □他の中南米系企業	□韓国系企業
<b>設問</b>	20 : D以- 口 口: 2過:	<b>貴現地法人の事業活</b> 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の金	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業	その同業種企業とのはどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化し	□中国系企業 □他の中南米系企業 □ましたか	□韓国系企業
<b>設問</b>	20 : D以- 口 口: 2過:	<b>貴現地法人の事業活</b> 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の金	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業	その同業種企業とのはどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化し	□中国系企業 □他の中南米系企業 □ましたか	□韓国系企業
設問(	20: D以	貴現地法人の事業活 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の介 競合が激化 □気	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい	での同業種企業とのはどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化し □競合は緩	<ul><li>□中国系企業</li><li>□他の中南米系企業</li><li>□ましたか</li><li>雨</li><li>えください)&gt;</li></ul>	□韓国系企業
設問(	20: D以- - - - - - - - - - - - - -	貴現地法人の事業活 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の分 統合が激化 □ 5 ・・部品の調達状況に一 部品・原材料の調: 計が100となるよ	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 注業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい うご記入ください	での同業種企業とのはどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化 □競合は緩	□中国系企業 □他の中南米系企業  □ましたか  和  えください)>  、(金額ベース。おおよ	□韓国系企業□その他
設問(	20: D以	貴現地法人の事業活下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の分競合が激化 □ ・・部品の調達状況に・ ・・部品・原材料の調	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい	での同業種企業とのはどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化し □競合は緩	□中国系企業 □他の中南米系企業 □ましたか 和 えください)> ハ。(金額ベース。おおよ	□韓国系企業 □その他 :その数値でかまいません。合
設問(	20 : D以	貴現地法人の事業活下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業日系企業その他アジア系企業競合なし去1年間で設問①の分談合が激化 □ 5	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい うご記入ください ( <u>%</u> ) ( <u>%</u> )	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化し □競合は緩 <b>そ行う企業のみお答ってご記入ください</b> 。) 2) 日本 4) ブラシ 6) アルセ	□中国系企業 □他の中南米系企業  □ましたか  和  えください) > (金額ベース。おおよ  ジル ( %) ジンチン ( %)	□韓国系企業 □その他  :その数値でかまいません。合
設問(	20: D以 - 2 2 3 材料 21	責現地法人の事業活 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の分 競合が激化  一部品の調達状況に 部品・原材料の調 計が100となるよ ) 現地 ) メキシュ ) その他中南米	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい うご記入ください (	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化い □競合は緩 <b>そ行う企業のみお答</b> 「 <b>てご記入ください</b> 。) 2)日本 4)ブルセ 8)中国	□中国系企業 □他の中南米系企業  □ましたか  和  えください)> 、(金額ベース。おおよ  ・)・ ( %  ジル ( %) ジンチン ( %) ( %)	□韓国系企業 □その他  *その数値でかまいません。合
設問(	20: D以- D以- 2過: 23	貴現地法人の事業活 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去 1 年間で設問①の① 競合が激化  一部品の調達状況に 部部品・原材料の調計が 100 となるよ ) 現地 ) メキャの他 ) 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6 ・ 6	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい うご記入ください ( <u>%</u> ) ( <u>%</u> ) ( <u>%</u> ) ( <u>%</u> )	**の同業種企業とのはどの企業ですか  □欧州系企業  □地場資本企業  はどのように変化し  □競合は緩が  **行う企業のみお答  **行う企業のみお答  **でご記入ください。  2) 日本  4) ブラルセ  8) 中国  10)ASEA	□中国系企業 □他の中南米系企業  □ましたか  和  えください) > (金額ペース。おおよ  ジル ( %) ジンチン ( %) ( %)	□韓国系企業 □その他 <b>その数値でかまいません。合</b>
設問(	20: D以- D以- Di Di Di Ti Ti 35: 79: 11:	責現地法人の事業活 下の企業で貴社と <u>最も</u> 日系企業 その他アジア系企業 競合なし 去1年間で設問①の分 競合が激化  一部品の調達状況に 部品・原材料の調 計が100となるよ ) 現地 ) メキシュ ) その他中南米	動における貴国で 競合関係があるの □米国系企業 □中近東系企業 È業との競合の状況 競合状況に変化なし ついて(現地製造を 達先の内訳につい うご記入ください (	<b>その同業種企業との</b> はどの企業ですか □欧州系企業 □地場資本企業 はどのように変化い □競合は緩 <b>そ行う企業のみお答</b> 「 <b>てご記入ください</b> 。) 2)日本 4)ブルセ 8)中国	□中国系企業 □他の中南米系企業  □ましたか  和  えください)>  、(金額ベース。おおよ  ジル  ジンチン  (	□韓国系企業 □その他 <b>:その数値でかまいません。合</b>

設問 22 設問 21 において「現地」からの調達がある場合、その内訳についてご記入ください。(金額ベース。おおよ その数値でかまいません。合計が100となるようご記入ください。)

<u>%</u>) 1) 現地進出日系企業 %) 2)地場企業 3)その他外資企業

#### く自由貿易協定、経済連携協定等の活用状況について>

中南米地域では、多国間や二国間での各種 FTA (自由貿易協定)、EPA(経済連携協定)、ACE(経済補完協定、自動車 協定等)や特恵貿易協定等の構築・関税削減が進展しています。貴社のこれら FTA/EPA/ACE 等の活用状況に関し、お 伺いします。(関税先行引き下げ措置/アーリー・ハーベスト\*含む)

※「アーリー・ハーベスト」とは、特定品目の早期関税引き下げを指します。

設問 23 貴社では、輸出入において、既存(発効済み)の二国間/多国間での FTA/EPA/ACE 等を利用されていますか。 例として挙げていない相手国名については下欄()内に記載願います。 (輸出入を行っている企業のみお答えください) 【複数回答可】

(注)以下の表は在メキシコ進出日系企業向けのもの。

			の国/地域と		輸出に際	して、		<b>輸入</b> に際	して、	
	の間で輸出 or 輸入を 行っている場合はチェ ックしてください。				優遇税率を 法検討してい	·利用してい ·ますか。		優遇税率を 法検討してい	:利用してい ますか。	
			輸入している		利用してい る	利用を検 討中	利用してい ない(予定 なし)		利用を検 討中	利用してい ない(予定 なし)
発効済の	日本			$\rightarrow$						
FTA/EPA	NAFTA			$\rightarrow$						
等	メルコスール			$\rightarrow$						
	中米			$\rightarrow$						
	チリ			$\rightarrow$						
	コロンビア			$\rightarrow$						
	ボリビア			$\rightarrow$						
	ペルー			$\rightarrow$						
	EU			$\rightarrow$						
	( )			$\rightarrow$						
	( )			$\rightarrow$						
未発効の	ベトナム			$\rightarrow$						
FTA/EPA	マレーシア			$\rightarrow$						
等	オーストラリア			$\rightarrow$						
	ニュージーランド			$\rightarrow$						
	( )			$\rightarrow$						
	( )	П	П	<b></b> →		П	П		П	П

※NAFTA=米国、カナダ、メキシコ

※メルコスール=ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ

※中米=グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカ、パナマ

ださい。	【複数回4 1)原産地 2)原産地 3)原産地 4)既存F 5)原産地 6)FTA/EI 7)主要な 8)FTA/EI	答可】 証明書の発給コスト 証明書手続きに時間 規則の基準を満たせ TA/EPA 等の原産地 証明書の取得手続き PA 等利用に向け、記 輸出先との間に FT. PA 等の貿易協定上の対応出来る人材が不	日を要する にない、もしくは非常に困難 は規則が各々異なり煩雑である が煩雑である 調達先の協力が得られにくい A/EPA 等が存在しない の関税割当が機能していない	:<
設問 25	(輸入を行	っている企業のみお	答えください)FTA/EPA 等を活用するにあたっての輸入面での問題点をお選びく	
	2) FTA/EI 3) 主要な 4) 輸入国 5) 特に問	PA 等利用に向け、i PA 等による特恵税 輸入元との間に FT 側税関での厳格な特 題はない		
	6) その他	(	)	
設問26	TPPが発効 はい 〔→i いいえ 〔= わからない 設問 26 で	かした場合、貴社の紹 設問 27 〜〕 ⇒設問 28 〜〕 、〔⇒設問 28 〜〕	プ (TPP)】(在メキシコ、ペルー、チリ日系企業のみ) 経営に影響はありますか? た場合、どのような影響が考えられますか?	
	1) 租枷占~	での生産増 → 増	加分はどの国・地域からの移管?	
	PP参加国		加力は2の国・地域からの参官?  □日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、 □オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、 □メキシコ、□チリ、□ペルー	
TP		北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾	
地地	参加国 • 域	ASEAN 南西アジア	□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア □ミャンマー □ラオス □インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン	
そ(		用ログラク	□その他( )、□不明	
	2) 現拠点 <sup>*</sup> PP 参加国	での生産減 → 減	少分はどの国・地域へ移管? □日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、 □オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、 □メキシコ、□チリ、□ペルー	
TP	P P	北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾	
	参加国・	ASEAN	□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア □ミャンマー □ラオス	

	南西アジア	□インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン
その他	I III EI / V /	□その他( )、□不明
□ 3) 現拠点	からの輸出増 →	増加分の仕向け国・地域は?
TPP 参加国		□日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、
		   □オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、
		□メキシコ、□チリ、□ペルー
TPP	北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾
非参加国·	ASEAN	□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア
地域	エマバフ	ロミャンマー ロラオス
その他	南西アジア	□インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン □その他( )、□不明
		, =
□ 4) 現拠点 TPP 参加国	からの輸出減 →	<ul><li>減少分の仕向け国・地域は?</li></ul>
111 参加国		□日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、
		□オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、
		□メキシコ、□チリ、□ペルー
TPP	北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾
非参加国・   地域	ASEAN	<ul><li>□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア</li><li>□ミャンマー □ラオス</li></ul>
12.90	南西アジア	□インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン
その他		□その他( )、□不明
① どの国・	原料または商材の調 地域から(変更前)	
TPP 参加国		□日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、
		□オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、
		□メキシコ、□チリ、□ペルー
TPP	北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾
非参加国・ 地域	ASEAN	□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア □ミャンマー □ラオス
7 0 1/4	南西アジア	□インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン
その他		□その他( )、□不明
	地域へ(変更後)	
TPP 参加国		□日本、□シンガポール、□ベトナム、□マレーシア、□ブルネイ、
		□オーストラリア、□ニュージーランド、□米国、□カナダ、
		□メキシコ、□チリ、□ペルー
TPP	北東アジア	□中国、□香港・マカオ、□韓国、□台湾
非参加国• 地域	ASEAN	□タイ、□インドネシア、□フィリピン、□カンボジア
地坝	1,	□ミャンマー □ラオス □インド、□バングラデシュ、□スリランカ、□パキスタン
その他	南西アジア	
	南西アジア	□その他( )、□不明

### 7. 【その他、事業を展開する上での問題点】 設問28 貴社では貴国での初期投下資本を回収できましたか。 □ はい □ わからない(資本形態の変更などにより) □ いいえ 〔⇒設問29へ〕 〔⇒設問30へ〕 〔⇒設問31へ〕 設問29 設問28で「はい」を選択した場合、初期投下資本の回収にどのくらいの時間がかかりましたか。 □ 3年以内 □ 4年~6年 □ 7年以上 □ わからない 設問30 設問28で「いいえ」を選択した場合、初期投下資本を回収できる見込みは今後何年でしょうか。 □ 2年以内 □ 3年~5年 □ 6年~10年 □ 11年~15年 □ 16年以上 □ わからない、見込みが立っていない 設問31 上記設問以外に貴国で事業を展開する上で、貴社が問題点と考える事柄があれば、その内容と貴社への影響 についてお答えください。 ( ) 設問32 リオデジャネイロ・オリンピック、パラリンピックの開催による貴社の経営への影響の有無についてお聞か せください。(在ブラジル日系企業のみ) □ 影響があった □ 影響はなかった □ わからない 〔⇒設問33へ〕 〔⇒アンケート終了〕 [⇒アンケート終了] 設問33 どのような影響があったかお聞かせください。【複数回答可】(在ブラジル日系企業のみ) □ 売り上げを直接的(関連キャンペーンの実施、製品・設備納入など)に押し上げるポジティブな効果があった。 □ 売り上げを間接的(観光客、客足の増加など)に押し上げるポジティブな効果があった。 □ 2020 年東京オリンピックにつながる何らかのポジティブな効果(宣伝効果など)があった。

ご協力ありがとうございました。

□ 新規事業への参入や投資拡大など事業拡大の契機になった。

□ 売り上げを押し下げるネガティブな影響(客足の減少など)を受けた。

□ 通関・物流(国内輸送)に遅れが生じるなど事業にネガティブな影響があった。 □ 従業員の欠勤が生じて工場の操業など事業にネガティブな影響があった。

□ その他、ポジティブな影響があった(具体的に:

□ その他、ネガティブな影響があった。(具体的に: